

JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです



入門者拡大とステップアップ JMRCが後押しします！

JMRC北海道では初心者の方のモータースポーツ参加の後押しと、すでにこの世界に足を踏み入れている選手の技術の向上を目的とした講習会を企画・開催・後援しています。大型連休中にはJMRC北海道が企画したダートトライアルとラリーのセミナーを行いました。

行機で来てレンタカーによる参加者もいました。その他、JAF北海道本部が開催する冬期の運転講習会に講師派遣も行いました。

ダートトライアルは地方選手権も行われているコースで、全日本にも参戦する現役ドライバーなど複数の講師を迎えました。こちらはノーマル車で参加している方も。ラリーはWRC、地方戦など様々なラリーの舞台になっている陸別町で、ペースノートを中心としたセミナーを行いました。どちらも座学から実習まで、参加するときに必要な手続から実戦のテクニックまでを丸一日かけてみっちり学習。遠方から飛

今後は、JAF北海道本部が予定しているダートラ体験企画への協力、秋にはジムカーナセミナーの開催も予定しています。また、JMRC北海道加盟クラブがある十勝スピードウェイでは「JAF A級ライセンス増設計画」と銘打った企画が行われており、レース参加への入口となっています。

モータースポーツへの参加を考えているけれど、方法が分からない、参加しているけれども次のステップに進めないとという方は、ぜひHPを見たり、メール等でお問い合わせください。きっとお役に立てると思います。

モータースポーツへの参加を考えているけれど、方法が分からない、参加しているけれども次のステップに進めないとという方は、ぜひHPを見たり、メール等でお問い合わせください。きっとお役に立てると思います。



<http://www.jmrc-hokkaido.org/>



全日本ジムカーナ戦は 併催企画も盛りだくさん！

今月、仙台で開催される全日本ジムカーナでは、様々なイベントを企画しています。7月13日(土)は14時から仙台のアイドルグループ、「ORR☆姫隊」のミニコンサート。14日(日)は11時から1回目の抽選会を行います。12時からトップドライバによるト

ークショー、第1ヒート終了後の慣熟歩行時には、再び「ORR☆姫隊」のコンサートがあります。2回目の抽選会は、14時からとなっています。

また会期中は、ジムカーナ体験走行会も実施。13日は公開練習後の14～16時を予定しています。主催者側が準備した車両のほか、参加者による持ち込み車両OK。こちらは、事前申込による先着順です。問い合わせ・申し込みは奥州ビクトリーサークルクラブ、TEL 022-225-5037まで。



8月はおもてぎでJGC ゲストパスもプレゼント！

8月10～11日にツインリンクもてぎ・北シヨートコースにおいて、全日本ジムカーナ第6戦が開催されます。カイトコースのため、毎年ハイスピードの戦いとなります。クラス後半のバトルは1000分の1秒を争う展開。ハイパワークラスになると、阿久津栄一の絶叫アナウンスで、さらにヒートアップします。今年で最後となるDクラスのハイスピードバトルも必見です。

シヨンを午前11時半前後から開催します。大会詳細は、ツインリンクもてぎ及びJMRC関東ジムカーナ部会HP(下記参照)にて。また10組20名様にゲストパスを抽選でプレゼント。

今年も、協賛各社の協力もいただき、第3回東日本大震災チャリティオーク

まで。
応募はFAX
0287-961-
4654または
メール(hoshi@
nuvolati.co.jp)



<http://www.jmrckg.com>

<http://jmrcouhoku.com>

JMRCとは?

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。

JMRC 近畿

最高のコース作りを目指して 部会と選手が二丸に

近畿のダートコース、コスモスバークは民間のコースではないため、コース整備や散水車の手配など基本的な準備を主催者が行わなければならない。2013年に入り、これまでコース整備を担当していた業者が変更になりました。今年のシーズン開幕当初から業者探しを始め契約、諸問題を解決できず一旦解約、また業者を探し、やっと契約に至りました。今は担当の方の協力で、なんとかうまく整備が行われています。今回の件で、コース整備の大変さと業者の貴重さを痛感しました。今はダート部会員と選手とが一丸となって、コースを育てていくという意識を持ち、コース内の小石拾いから始めています。地道な作業を継続していくことで最高のコースになることを信じて、少しずつ前に進み始めています。



中国地区独自のPN20+が 狙い通りの活況!

今年の中国ジムカーナは全7戦で行われる。6月9日時点で、すでに3戦までが終了、各クラスともに熱戦が繰り広げられている。中でも、今年新設したPN20+クラスは、全日本のPN2とPN3を統合、さらにRX8とNCロードスターのN車両(改造制限付)が同じクラス区分。広島県・山口県に本社・工場を持つマツダ関係者に門戸を開いた、中国地区独自のクラスだ。86、BRZ、RX8、NCロードスターの4車種によるタイムも、1秒以内のコンマ差に並ぶ激戦で、開幕3戦の優勝車が86、RX8、BRZと異なり、非常に面白いシリーズ争いを繰り広げ、独自区分の狙いどおりとなっている。他地区と区分が異なると孤立化するという意見も聞かれるが、少しでも参加者が増えるように今後も活動していく。



<http://www.jmrc-chugoku.gr.jp>

<http://jmrc.kinkidirt.com/>

JMRC 四国

四国ダート選手権「アウル ほのぼのダートトライアル」

四国ダートトライアル選手権第3戦が5月12日、香川スポーツランドで開催された。朝から太陽が照り付けるが、そよ風が吹き埃が流れ、過こしやすい条件でのダートトライアルとなった。N1クラスは、開幕2連勝の國久選手が第1ヒートでクラスベスト。見事、連続優勝となった。N3は王者の橋本選手が第1ヒートでトップに立ち、朝川選手を4秒上回るタイムであっさり3連勝を決めた。9台がエントリーのS1では、浅野選手が今回も両ヒートでドライブシャフトのトラブルでリタイアと振るわず、王者・岡選手の3連勝を許した。S2では若見選手が気合十分で、梶田選手に1秒のタイム差で臨んだ第2ヒートの逆転を掛けて臨んだがタイムダウン。梶田選手が3連勝を決めた。結果、全クラスで3連勝が達成された。



恋の浦オープンピングイベント 大興奮の二日に

九州ダートトライアルは、4月から「スピードパーク恋の浦」で地区戦が5戦、ジュニア戦が6戦開催となる大きな変革を迎えました。ここまで「スピードパーク恋の浦」で地区戦2戦、ジュニア戦2戦を開催しましたがすべてウェット路面となり、滑りやすい路面とアップダウンのあるコースのため大変苦労しましたが、練習会ではドライとなり良好な路面で走行することができました。6月2日「スピードパーク恋の浦オープンピングフェスティバル」では雨も降るなか、480人の観客がダート、ジムカーナ、ラリーセミナー、D1のむけんvs新井敏弘選手の追走デモランなどのイベントを満喫。新井選手のダート走行デモランでは、当日のベストタイムより2秒も速いタイムを出し、選手・観客ともに興奮の一日でした。



<http://www.jmrc-kyushu.gr.jp>

<http://www.jmrc-shikoku.gr.jp>